

# TOWN TOPICS

まちの話題

広報誌で紹介した写真または  
データ希望者に提供します。

●お申し込み●

秘書課広報広聴係 ☎ 23-3069 へ

## 「あそ雪の広場」にハッスル！ハッスル！

(2月19・20日)

「あそ雪の広場」で行われた、雪像コンクールのテーマは「ハッスル！ハッスル！」。元気が出る雪像の応募数は、75点あり、ファミリー、学校などの4部門ごとに最優秀賞が選ばれたほか、全作品の中から役場が制作した「B.Bハッスル！」が大賞に選ばれました。会場内は、建設協会の滑り台や各団体が1週間以上かけて制作した大雪像が並び、当別中2年生が作ったスノーキャンドルがほのかに灯る中、開会式が行われ、冬空を彩る花火やビンゴゲームで楽しみました。

また、今回初めてLOVE！パンケ(辻野浩代表)がパンケチュウベシナイ川にスノーキャンドルを灯し会場まで足を運ぶ人達を楽しませました。

2日目は、しゃんしゃん馬そりやスノーモビル試乗など、冬ならではのイベントに2日間の来場者が約1万人を数えました。



大賞 役場「B.Bハッスル！」



企業・団体部門 最優秀賞 大栄建工㈱  
「クレヨンしんちゃん嵐を呼ぶ大栄帝国の逆襲」



町内会・育成会部門 最優秀賞 太美北町内会  
「クマのプーさん」



ファミリー部門 最優秀賞 望月ファミリー  
「ハッスル！×2 茶×2 (sweets)パトル?!」



学校部門 最優秀賞  
西当別小6年2組  
「ボン・デ・ライオン」

## 管内スポーツフェスタで当別町優勝！

(2月13日)



熱戦の継走競技

北海道体育協会などの主催で第4回の石狩管内スポーツフェスタが石狩平原スキー場で開催されました。

石狩管内の8市町村(新篠津村は欠席)の約400人の選手が参加し時折激しく雪が降りしきる中、個人競技のスキー回転・スキー距離、団体競技の綱引き・スキー継走競技が行われ、総合得点方式で競い合いました。

当別町からは58人の選手が参加しスキー回転女子の部で武井貴子さん、成年の部で山崎友嗣さん、スキー距離青年の部で澤井映宏さんが優勝するなど着実に得点を積み重ね見事2年連続の総合優勝を果たしました。

総合優勝 当別町 総合準優勝 恵庭市 総合3位 千歳市



## ふくろうと遊ぶ「当別ふくろう展」

(2月9～13日)

当別ふくろうの会(大津正一会長)が主催する「当別ふくろう展」があえ～るで行われました。

清水三喜雄さん(みどり野)が収集した200点ものふくろうコレクションの展示やグッズの販売のほか、クラフト講習会など子供から大人まで楽しめる催しに450人が訪れました。

木彫りふくろうやダンボールのふくろう作り、染料で染めた卵を削って絵を描く「エッグリッツエン」などに、訪れた家族連れが挑戦し、出来上がった作品を満足げに持ち帰っていました。

最終日の夜には、ギターやハーモニカ、足で弾く鍵盤ベースなどを巧みに弾きこなす佐々木志郎さん(札幌市)の「ひとりOKストラ」のコンサートが行われ、参加者は楽しいひと時を過ごしました。



## 身体障害者分会が創立50周年

(1月26日)



石狩支庁地区身体障害者福祉協会当別町分会が、昭和30年に設立してから今年で50周年を迎え、田西会館で会員や来賓など50人が集まり、記念式典を開催しました。

三野宮一芳会長は「この50年を足跡として将来に向かって心のバリアフリー化を目指し明るい町づくりに貢献していきたい」と挨拶しました。

また、長年役員を務め、同会に貢献した11人に感謝状が手渡されました。

## 学校楽しいね！もうすぐ新一年生

(2月1日)



4月に新入学を迎える園児らが、当別小学校、西当別小学校などそれぞれの学校で体験入学をしました。

西当別小学校では入学予定の85人が3グループに分かれて1年生の教室に入り、先生から名前を呼ばれると「はい」と元気の良い返事で手を上げていました。

また、3年生の授業風景を緊張した面持ちで見学したり、画用紙に好きな絵を描いたりして学校生活を体験した園児らは、1年生の気分を味わい入学が待ち遠しい様子でした。